

優しく強い子に！



<http://www.minamih.net/>  
20・3・18(水)  
南NEWS no 137

写真提供は慶長さん THANKS

## 5年生 農業体験 ジャガ芋の植え付け

3月17日(火) 小比企の丘 川嶋農園



挨拶  
川嶋さんのお話を聴く。

5年生4人 3年生1人

ケイチョウ君のお母さんも参加してくれました。



返事の声はなかったり、小さかったりしましたが、真剣にお話を聞いていました。  
5年生のシン君・レオン君・カズキ君・カイト君、3年生のハヤト君です。

アイル君が前からの予定があり、参加できないと前日に連絡がありました。



種イモについてのお話



種イモを25個ずつ籠に



## 農業体験

3月17日(火)は小比企の丘・川嶋農園にて、5年生4人、3年生1人、慶長君のお母さんのお手伝い、長君のお父さんの参加も得て、貴重な農業体験、ジャガ芋の植え付けができました。

川嶋さん、準備・丁寧なご指導・後片付けを有難うございました。慶長さんたくさんの写真も有難うございました。



植え付けのお手本



### 30cm間隔で種イモの植え付け

これからも報告・連絡・相談のハウレンソウを大切にしてくださいね。思いやりです。優しさが強い結束を生み、強敵に立ち向かう勇気になるのです。

コロナウイルスの影響もあるかと思いますが、5年生10人の在籍で、前日に矢上に参加できないとの連絡が1人で、4人+1人しか参加できなかったのが残念でした。

でも、参加できないとの連絡を前日に加藤コーチには連絡してくれていたそうですね。無断欠席ではなかったとのことで安心しました。

南の願い・目標は  
「サッカーを楽しむ中で、友を思いやる優しい子・仲間のために  
GAMB Aる強い子に育てほしい」  
なのです。どの子もそうですが、特に南の子には「優しく強い子」になってほしいのです。



山盛りの牛糞を種イモの間に

川嶋さん(南元コーチ)は10畝以上の畑を耕して、ジャガ芋を半分に切って藁灰を塗って、牛糞・化成肥料も用意されて、植え付けをすれば良いだけの周到な準備をされて待っていてくださったのです。

約1時間30分、プロのジャガ芋栽培の方法を丁寧に伝授してくださったのです。矢上も勉強になりました。

バランスの取れた人づくりをと寺子屋の開催もしていたJrユースの前監督故松田さんの

「子どもたちにサッカー以外の貴重な体験を」との願いで、17年前にサツマイモ作りを川嶋さんのご指導により始めたのが南の農業体験の歴史の始まりです。

いろいろな人の願いや想いを想像すれば参加したいと想うのだと思いますが……

6月の収穫、楽しみです！！



牛糞の上に化成肥料の施肥



いよいよ仕上げ  
種イモに優しく土のお布団をかぶせて。



川嶋さんの仕上げ

6月の収穫までに、一つの種イモから数本出る芽を2本に間引く芽欠き、成長に合わせて土を盛り上げる土盛り、雑草取り等の作業は川嶋さんがやってくさるとのことです。有難うございます。子どもたちができればいいのですが。



体験が終わって川嶋さんにお礼を言いました。

ハヤト君が「楽しかった！」と言っていました。

